

ローイング(ボート)

ローイング(フラットウォーター)



フィールド 「湖」

コースタルローイング



フィールドは 「海」

コースタルローイングは2000年代に誕生した、オープンウォーターで漕ぐ新しいローイングスポーツです。

レース競技としては、2006年以降世界選手権がカンヌ(仏)、サン・レモ(伊)、モナコといったヨーロッパ有名観光地、そして2019年には香港と深圳(中国)で開催されるなど世界中で人気が高まっています。主な特徴として、オリンピック競技のフラットウォーターと異なり、海岸などのオープンウォーターで行うローイングスポーツということが挙げられます。コース立地の多様性と設営のしやすさから、ヨーロッパを中心にモルディブやアフリカ、アメリカ南北の海岸など新たなローイング拠点が生まれ、競技人口も急激に増えています。2028年開催予定のロサンゼルスオリンピックで正式採用となりました。

コースタルローイングとは

コースタルローイング

コースタルローイング

全長4~6キロメートルのレースで、海上に設置されたブイとターニングマークを回りながらフィニッシュラインまでの着順を競うもの。



ビーチスプリントローイング

砂浜を走ってスタートし、艇に飛び乗り、海岸沖250mまでに設置されたブイをスラロームし、砂浜に戻るまでを競うショートレース。



ギャラリー

